

速度取締り指針

重点路線・区間

重点路線	重点区間	規制速度
大分自動車道	県境日田～天瀬高塚インター	80km/h
	別府インター～大分インター	
東九州自動車道（県南）	大分宮河内インター～臼杵インター	70km/h
	佐伯インター～宮崎県境	80km/h
東九州自動車道（県北）	安心院インター～農業文化公園インター	70km/h

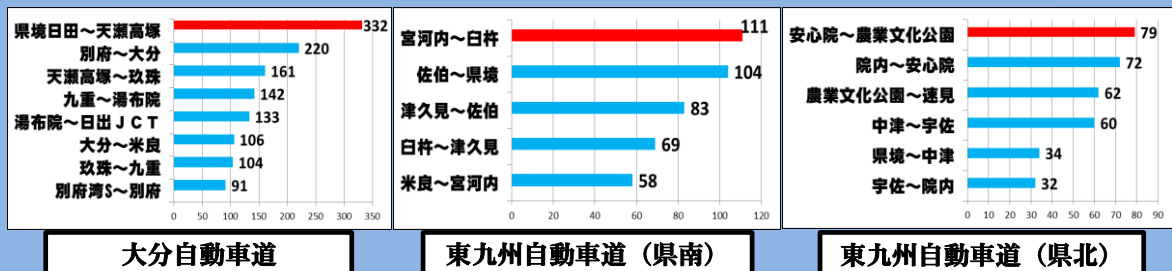
重点時間帯

午前7時～午後7時

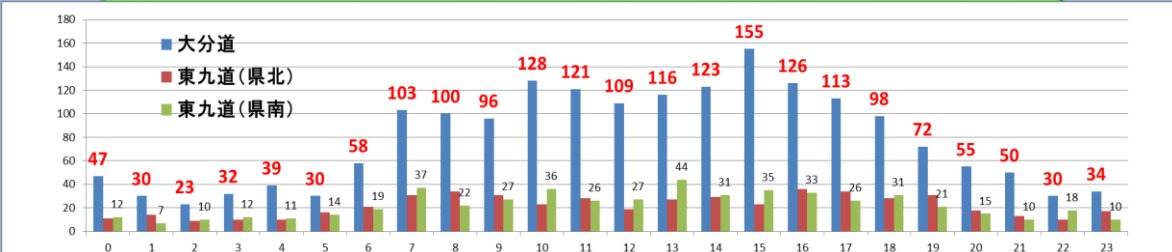
★ 重点路線・区間・時間帯以外においても取締りを行います。

※ 発生件数は、管内の人身・物損事故の総件数

交通事故実態（平成28年1月～令和2年12月6日）



時間帯別事故件数（平成28年1月～令和2年12月6日）



- 管内では平成28年1月から令和2年12月6日までの約5年間に3284件（内本線上2374件）の交通事故が発生しています。
- 管内の各自動車道における交通事故の原因は、多い順から前方不注視、操作不適、速度超過、安全不確認（後方）となっています。
- 交通事故多発時間帯は、午前7時から午後7時（72%）となっています。
- 事故分析の結果、交通事故の発生の多い路線・区間を速度取締り重点路線・区間としました。
- 速度が高くなるほど、交通事故が発生した時の被害は大きくなります。

その他の交通指導取締り要点

悪質性・危険性の高い違反（飲酒運転、無免許運転、妨害運転違反等）や迷惑性の高い違反（通行帯違反等）のほか、被害軽減対策として座席ベルト装着義務違反等に重点を置いた取締りを行います。

～交通死亡事故の発生状況～

令和元年から現在（令和2年12月6日）までの間、交通死亡事故は発生していませんが、平成30年中は、6月23日、8月28日、12月19日に3件3名の交通死亡事故が発生し、そのうち2名がシートベルト非着用による車外放出で亡くなっています。